

院長
真崎 雅和

黄砂にもご用心!

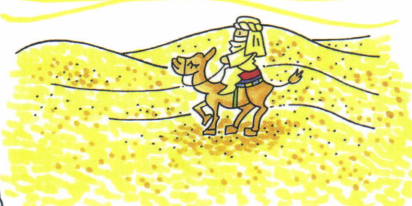
今年もスギ花粉症の季節になりました。すでに報道でご存じのとおり、昨年夏の猛暑の影響もあり、今年の飛散量は例年よりも多いと予想されています。飛散量は例年よりも左右されますが、今年も4月上旬頃にピークが来て、5月上旬頃まで飛散が続くようです。また、総飛散数の指標となる雄花芽の量が最近10年では2番目に多く、今年の花粉飛散量は、内陸北部では半年の1.3倍(昨年の1.9倍)、沿岸部では半年の1.6倍(昨年の1.2倍)、内陸南部では半年の1.8倍(昨年の3.6倍)と予想されています。花粉症の治療は、花粉が飛ぶ前から薬を服用することと花粉を避けることが重要です。服用開始の時期は花粉の飛散する1~2週間前から予防的に服用することが望ましいのですが、遅くとも花粉の飛散開始時や症状が出たとしても、まだ軽症のうちに治療を開始することが花粉症を重症化させないコツです。

花粉症を悪化させる原因として、花粉の飛散量の増加、ストレス、ウイルス感染等がありますが、同時期に飛来する黄砂にも注意が必要です。詳しい仕組みについてはまだ分かっています。

せんが、花粉症だけではなく喘息などのアレルギー疾患に対しても、黄砂が悪影響を及ぼすことは間違いないようです。

黄砂は中国北西部の砂漠の砂が舞い上がり、上空の偏西風で運ばれて日本へ飛来します。飛来する途中の空中で大気汚染物質、細菌、ウイルスなどアレルギーを起こす物質が付着し、これを吸い込むことでアレルギー反応を引き起こすきっかけになります。黄砂そのものがアレルギーを起こすことはないのですが、砂を構成する石英や長石の成分であるシリカ(SiO₂)にアレルギー反応を促進する働きがあるため、結果としてアレルギー症状が悪化してしまいます。

黄砂対策は、花粉と同様に「吸い込まない」ことです。黄砂が飛来する時期には、マスクを着用する、外出を控えるなど、より注意が必要です。



急患随時受付

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
午前 8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	休診
午後 2:30~5:30	○	○	○	休診	○	△ 2:30~4:00	休診

真崎耳鼻咽喉科医院

TEL.018-845-0234 FAX.018-847-1321
秋田市土崎港中央6-8-3